

登録No. U-020  
 登録名 GC療法(CDDP動注併用)  
 催吐性リスク 高度  
 適応疾患 膀胱癌  
 投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	デキサメタゾン 生食	6.6mg/body 50mL/body		d1・8・15	d.i.v.	30min	
Rp.2	ゲムシタピン 5%ブドウ糖液	1000mg/m <sup>2</sup> 100mL/body		d1・8・15	d.i.v.	30min	
Rp.3	生食	500mL/body		d2	d.i.v.	2hr	
Rp.4	パロノセトロンバッグ デキサメタゾン	50mL/body 9.9mg/body		d2	d.i.v.	30min	アプレピタント併用
Rp.5	マンニトール	300mL/body		d2	d.i.v.	30min	必要に応じて投与
Rp.6	シスプラチン 生食	35mg/m <sup>2</sup> 500mL/body		d2	d.i.v.	2hr	動注と同時に開始
Rp.7	Na <sup>+</sup> リンNa <sup>+</sup> ック用リッヅ	1筒/body		d2	動注		左動注ポート前後フラッシュ用
Rp.8	Na <sup>+</sup> リンNa <sup>+</sup> ック用リッヅ	1筒/body		d2	動注		右動注ポート前後フラッシュ用
Rp.9	シスプラチン	17.5mg/m <sup>2</sup>		d2	動脈内 持続注入	2hr	左動注ポートから投与 末梢のシスプラチンと同時に開始 原液 シリンジポンプ使用
Rp.10	シスプラチン	17.5mg/m <sup>2</sup>		d2	動脈内 持続注入	2hr	右動注ポートから投与 末梢のシスプラチンと同時に開始 原液 シリンジポンプ使用
Rp.11	マンニトール	300mL/body		d2	d.i.v.	30min	必要に応じて投与
Rp.12	生食	500mL/body		d2	d.i.v.	2hr	
Rp.13	アクチット	500mL/body		d2	d.i.v.	2hr	
Rp.14	生食	500mL/body		d3・4	d.i.v.	2hr	
Rp.15	アクチット	500mL/body		d3	d.i.v.	2hr	
Rp.16	生食	500mL/body		d3・4	d.i.v.	2hr	

1クールの間 4週間  
 その他(副作用・PS規定等)

d2よりアプレピタント内服  
 副作用：血小板減少・白血球減少・倦怠感・悪心・便秘・脱毛  
 中止基準：WBC2000未満または血小板7万未満の場合は骨髓機能回復するまで延期。  
 CCr50未満のときシスプラチン休薬